

3類型	農林水産物・鉱工業品	通巻番号	1 - 21 - 010
地域資源名	米(おかやま有機無農薬農産物 岡山の清酒)	認定日	平成21年 9月30日
地域	岡山県浅口市	所管省庁	財務省・農林水産省・経済産業省

事業名: 海外の有機認証を取得した「純国産有機(オーガニック)日本酒」の製造及び販路開拓

会社名: 丸本酒造株式会社

所在地: 岡山県浅口市鴨方町本庄2485

連絡先: TEL: 0865-44-3155

H P: <http://www.chikurin.jp>

FAX: 0865-44-3156

事業概要(新たな活用の視点)

原料である有機無農薬米の栽培から醸造まで日本国内で一貫して行う「純国産有機日本酒」を製造し、主に海外での販路開拓を目指す。当社は平成21年2月、米国統一オーガニック基準(NOP)の認証を取得した。これにより「オーガニック日本酒」として米国での販売が可能となった。さらに、今後はヨーロッパにおける基準の認証取得も目指す。



オーガニック日本酒



NO P認証取得

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

競争力

・当社の製品は原料である酒米の栽培から醸造まで日本国内で一貫して行う「純国産有機日本酒」であり、海外の有機認証を取得している。

市場性

・海外における日本食ブームは今や世界的な広がりを見せており、それに伴って日本酒需要も着実に増加している。また、欧米では消費者の健康志向の高まりから、オーガニック(有機)商品に対する消費者からの強いニーズがある。

販路

・当社は2003年から海外での事業展開を行っており、既存の販売チャネルを活用した需要開拓のための取り組みやリテールサポートの強化などによって、おもに日本食レストランをターゲットに販路の拡大を目指す。



地域資源における関係事業者との連携

・当社が立地する鴨方地域は、平成15年(2003年)11月に、わが国で初めて酒造会社が直接原料米を栽培出来る「酒米栽培振興特区」の認定を受けた。これまでは自社での米作りにこだわってきたが、さらに今後は技術力を持った農業コントラクターとの連携も図りながら事業拡大を進めていく予定にしている。



酒米栽培振興特区の認定